

王子予備校

英語発音講座 御案内

(参加費無料)

〒114-0021 東京都北区岸町1-3-4

TEL. 03-3906-9611

「今の世の中、英語は出来て当たり前」

このような言い回しがあちこちから聞こえてくるようになってずいぶん経ちました。「グローバル」とか「国際化」などの言葉も珍しくありません。

「グローバル時代」の「共通語」としての英語への「関心」は高まる一方です。

王子予備校では、英語への「関心」を確実な「英語力」へと花開かせるために、科学的・具体的な方法で学んでいます。「英語発音講座」はこれから先の一生を左右する、英語の土台をていねいに築き上げるための講座です。

英語発音講座の方法と目的

王子予備校の英語発音講座では、アルファベットを日本語の音におきかえて、「エー、ビー、シー、ディー…」と「読む」のではなく、A を [éi] と、B を [bí:] と、C を [sí:] と、D を [dí:] …と「発音する」ことを英語学習の最初の段階から身に付けてゆきます。英語に存在する全ての母音と子音について、国際音声学会が定めた「国際音声字母」に基づく「発音記号」を用いて、全ての音について一つ一つ確実に身に付けてゆきます。

正しい英語の音は、「正しい姿勢、正しい唇のかたちの作り方、口の開け方、正しい舌先の位置、正しい息の送り方、正しい喉の使い方」によって作り出されます。この「自力で英語の音を作る」ことは、正しい理論に基づいた方法で学びさえすれば、誰にでも必ず身につけることができます。王子予備校では、英語の音を単に「真似する」のではなく、一人一人について、「姿勢、唇のかたち、口の開け方、舌先の位置、息の送り方、のどの使い方」を丁寧にチェッ

ク（発音矯正）して、‘英語の音を自分自身で作り出せる’ようにします。「ジャパニーズ・イングリッシュ」に染まらないための徹底的な訓練です。

王子予備校では、‘調音音声学’（英語の音を正しく作るための理論と実践の学問）に基づいて、英語の発音訓練を行なっています。L [l]とR [r]の発音の区別などは、最近よく説明されるようになってきましたが、口の中の舌先の動きとそれに伴う唇のかたちについての調音音声学の理論の応用は一般の塾や他の予備校・英会話学校などではまだ行なわれてはおらず、‘This is an orange.’を「ディス イズ アノーレンジ」などと「読んで」‘発音’だと信じ込ませる教授法はいまだに数多く見られるようです。

‘apple’は「アップル」と「読む」のではなく、[æpl]と正しく‘発音’できなければなりません。‘umbrella’を「アンブレラ」と「読む」のではなく、[ʌmbrélə]と正しく‘発音’できなければなりません。そして‘This is an orange.’は、[ðis iz ən ɔ:rɪndʒ]と正しく‘発音’されねばなりません。[ðis]と‘発音’すべきところを「ディス」と「読んで」一生を終えてしまう「日本人」にならないために、出来るだけ早く正確な発音を習得しましょう。どんなに「英語には自信がある」と言っている人でも、‘Who is he?’を[hú: iz hí:]と正確に発音できる人はほとんどおらず、「フーイズヒー」で済ませてしまっているのが実情です。日本語の「フー」の子音、「ヒー」の子音は英語の[h]とは全く違った音の作り方を、完全に別の音なのです。

「カタカナ英語」・「自己流でそれらしく」ではない、科学的に正しい方法で、正しい英語の音を自力で作り出せるようにしましょう。そのための第一歩となるのが、王子予備校の英語発音講座です。

英語が大好き という皆さま

英語は得意だけど、発音には何となく自信がない という皆さま

自分の英語の発音が本物かどうか試してみたい という皆さま

発音記号が読めるようになりたい という皆さま

英語は苦手だけど、英語学習の何かきっかけをつかみたい という皆さま

王子予備校は、皆さまがたの積極的なご参加を心からお待ちしております。